

tRNA-グアノシン34 トランスグリコシラーゼ

Cat. No. EXWM-2656

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 特定の原核生物および真核生物のtRNAは、位置34に修飾された塩基キューインを含んでいます。真核生物では、キューインは食物から回収され、塩基交換反応を介してtRNAに直接取り込まれ、グアニンと置き換えられます。キューインを新たに生成する真細菌では、酵素がグアニンとキューイン前体preQ1との交換を触媒し、最終的にキューオシンに修飾されます。この真細菌の酵素は、未修飾のtRNA^{Tyr}およびtRNA^{Asn}のグアニンを置き換えるために、より早い中間体であるpreQ0も使用できます。この酵素は、キューイン生合成経路におけるEC 1.7.1.13、preQ1シンターゼの後に作用します。

別名 グアニン挿入酵素 (あいまい); tRNAトランスグリコシラーゼ (あいまい); Q-インサータゼ (あいまい); キューイン34転移リボヌクレオチドリボシルトランスフェラーゼ; 転移リボヌクレオチドリボシルトランスフェラーゼ (あいまい); tRNAグアニン34トランスグリコシダーゼ; キューインtRNA-リボシルトランスフェラーゼ (あいまい); TGT; [tRNA]-グアニン34:キューインtRNA-D-リボシルトランスフェラーゼ; 転移リボ核酸グアニン34トランスグリコシラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.4.2.29

CAS登録番号 72162-89-1

反応 (1) tRNA中のグアニン34 + キューイン = tRNA中のキューイン34 + グアニン; (2) tRNA中のグアニン34 + 7-アミノメチル-7-カルバグアニン = tRNA中の7-アミノメチル-7-カルバグアニン34 + グアニン

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。